

令和6年度 代田陶芸教室 年間カリキュラム 土の会Ⅱ

午前10:30～12:30 午後13:30～15:30

NO	火曜日	制作内容	粘土	土量kg	技法	備考
①	4/16	古信楽作品	古信楽土(粗目)	1	自由	長石の粗めの粒が入った粘土 土味を活かして制作する
②	5/21	備前作品	備前土	1	自由	松灰釉・土灰釉を霧吹き掛けして還元焼成する作品を作る
③	6/18	施釉:①②	— (*混合土)	— (1)	— (自由)	施釉:①古信楽作品 ②備前作品 (*時間があれば混合土1kgまでで制作しても良い)
④	7/16	青磁作品	赤津貫入土	1	自由	成形後に木ベラなどでレリーフ状の凹凸模様をつける または貼花(模様を貼りつけて凹凸をつける)で加飾する
⑤	8/20	掻き落とし作品	志野土	1	自由	成形後に化粧土を塗り、模様を削り出す (黄・青・ピンク・黒・茶)
⑥	9/3	施釉:④⑤	— (*混合土)	— (1)	— (自由)	施釉:④青磁作品 ⑤掻き落とし作品 (*時間があれば混合土1kgまでで制作しても良い)
⑦	9/17	黄土作品	五斗蒔黄土	1	自由	化粧土で刷毛目、布目、指描きなどの装飾も効果的
⑧	10/15	御影作品	黒御影土	1	自由	粗めで真っ黒な土味を活かして制作する
⑨	11/5	練込象嵌	志野と 色粘土	0.8 0.2	板作り	板作りの素地に色土で模様を貼りつける
⑩	12/3	自由制作	混合土 (または信楽赤K)	1	自由	今までの技法を使って自由に制作する
⑪	1/7	施釉:⑦⑧	— (*混合土)	— (1)	— (自由)	施釉:⑦黄土作品 ⑧御影作品 (*時間があれば混合土1kgまでで制作しても良い)
⑫	2/18	施釉:⑨⑩ /講評会	—	—	—	施釉:⑨練込象嵌 ⑩自由制作